

世界のデング熱流行状況(更新 16)

2010年7月20日 ProMED 情報

(1)カリブ海諸国[Chicago Sun-Times]

カリブ海諸国でデング熱死亡患者が少なくとも33名発生しています。患者の増加は、気温の上昇と例年より早期に始まった雨季ということです。ドミニカ共和国では少なくとも27名が死亡しました。トリニダードでは死亡患者1名が報告されています。プエルト・リコでの流行はここ10年で最悪で、少なくとも5名死亡し、疑い患者6,300名が報告されています。

(2)ドミニカ共和国[EFE.com]

同国保健省によると、7月上旬までに死亡患者22名と患者4,098名が報告されました。

(3)プエルト・リコ[BBC Mundo]

死亡患者5名が発生しました。週に約400名のデング熱患者が報告されています。患者数の増加は5月以来の全国的な大雨と3種類のデングウイルスが感染をおこしていることに起因すると同国政府はしています。例年では同国のデング熱流行期間は8~11月ですが、今年はデング熱の流行期前に患者の増加がおこっています。

(4)トリニダード・トバゴ[Trinidad and Tobago Newsday]

7月16日、サンフェルナンド San Fernando 総合病院(SFGH)に Princes Town 住民1名がデング熱で入院しました。

[ProMED 調整者]

他の記事によれば、トリニダード・トバゴ当局は、デング出血熱で2名が死亡し、242名が入院したことから、デング熱の急速な拡大に対して警報を発したということです。

(5)ベリーズ[The Guardian]

保健省によると、古典的デング熱患者348名が報告され、中央医療研究所(CML)で30名が確定診断され、42名はデング出血熱と診断されました。142名がCayo地区、167名がベリーズ Belise 地区で発生しました。

(6)ホンジュラス[People's Daily Online]

7月19日、保健省はデング熱患者22,000名を報告しました。このうち死亡患者は23名で、デング出血熱患者は705名でした。

(7)フィリピン(セブ Cebu 州)[Global Nation Inquirer]

Central Visayas 州の保健局の統計によると、セブ市の1月1日~7月10日までの患者数は、546名で死亡患者数は6名ということです。昨年患者数は362名で死亡患者数は10名でした。同州全体では患者数は2,461名で死亡患者数は18名と報告されています。

(8)フィリピン(サンボアंगा市 Zamboanga City)[Business Mirror]

同市保健当局は患者増加のため高度の警戒警報を出しました。1月~6月までで患者1,052名と死亡患者9名が報告されました。昨年は患者数は1,029名で死亡患者数は8名でした。

(9)インドネシア(ジョグジャカルタ Yogyakarta 特別州)[Tenpoiteractive]

3年前から同州の14小地区の約45小共同体が、デング熱常在地域になっています。昨年は患者688名と死亡患者5名が発生しましたが、今年は7月19日までに患者814名と死亡患者1名が発生しています。

(10)スリランカ[Daily News]

コロombo Colombo 市内でデング熱確定診断患者1,255名と死亡患者15名が報告されました。疫学統計によると、スリランカ全体では、患者20,647名と死亡患者148名が報告されました。

(11)イエメン[Yemen Times]

7月13日、同国政府によると、ハドラマウト Hadramout 県で、デング熱死亡患者12名と患者1,142名が報告されました。